

8月

# 結の郷

瀬戸谷地区交流センター

(藤の瀬会館)

電話 639-0120

FAX 648-2755

No.313

平成27年8月20日

親子で楽しむ舞台劇のつどい

## 100万回生きたねこ

原作／佐野洋子（講談社刊）



劇団 たんぽぽ

## 平成27年10月18日(日)

入場料/無料（整理券が必要です）

※当日整理券をお持ちください

整理券は9月1日(火)から配布します。

配布場所：各市立公民館、文化センター  
各地区交流センター

会場/瀬戸谷地区交流センター（藤の瀬会館）

開演：午後1時30分（開場：午後1時）

＜8. 9月の朝市＞



8/23、30

9/6、13、20、27

＜フリーマーケット＞

9/6

午前6:30～

ありがとうございました

四季折々の草花等を持参して下さったり、施設周辺の草刈りをして下さるなど、地域の皆様に支えていただき感謝申し上げます。



# 川の生き物観察会



7月26日（日）、小田野沢ビオトープで「川の生き物観察会」講座が行われました。ビオトープでは「ヤゴ」「アメンボ」などを観察し、近くの川では、「サワガニ」「イモリ」などを見つけました。



つかまえようとするものの、動きが素早くて戦闘。中には初めてカニに触る子もいて大騒ぎ。大人たちに手伝ってもらい、なんとかつかまえることができました。自然の中で生き物と触れ合う体験をしたあと、講師の山田辰美氏からユーモアを交えた「自然と生き物とのかかわり」についての講話をいただき、「自然を守ることの大切さ」も学びました。

- ・カニのオス・メスのみわけ方がわかって、おもしろかった。
- ・みんなカニやイモリをつかまえて、うれしそうだった。
- ・サワガニがいっぱいとれて、よかったです。
- ・だいじに飼います。
- ・しぜんをまもらないと生きものがへっちゃうのがわかった。

## ★ 「楽しく健康3B体操」(全3回)

3つの用具を使った、誰でも気楽に楽しめる体操です。

日 時：9月3日、10月1日、11月5日の  
第1木曜日 午前10時～12時

場 所：藤の瀬会館

定 員：15名（申し込み順）

受講料：1,200円（3回分）

持ち物：水筒、タオル、はきなれた靴

申込み：電話で藤の瀬会館へ

TEL 639-0120



## ★ 濑戸谷支部保健委員会

8月1日（土）、藤の瀬会館で、講師の竹田利恵子氏、鈴木裕子氏による『プラス・テン、今より10分多く体を動かそう』をテーマにした「保健講座」が行われ、体を元気に動かすことで生活習慣病や寝たきり、認知症の予防に役立つことを学びました。

### 今後の予定

日時	内容	場所	町内会
8/22(土) 19:00～	ミニトランポウォーク	スポーツ・パル 高根の郷	藤田
9/2(水) 19:00～	腰痛肩こり解消法 高齢者らくらく体操	瀬ノ谷多目的 集会施設	瀬ノ谷
9/19(土) 19:00～	健康体操	滝沢中山会館	滝沢
9/26(土) 19:00～	腰痛肩こり解消法 呼吸法を利用した体操	中里農作業準備 休養施設	中里
11/28(土) 19:00～	自分を輝かせる方法 笑いと健康	市之瀬公民館	市之瀬

ぜひ、ご参加ください！

# 中学生親子体験教室

7月23日（木）、瀬戸谷中学校で「親子体験教室」が開催されました。きれいな紐で飾り付けする「水引き」、一番人気の「ステンドグラス」、最初の一筆がなかなか描けない「絵手紙」、はさみで細かく加工する「革工芸」、図面を見て製作する「紙飛行機」、竹を鋸やドリルで加工する「おもちゃづくり」の6講座に分かれ作業に取組みました。



細かい作業を器用にこなす女子生徒や、力強く鋸を挽く男子生徒に普段と違う姿を見ることができましたし、先生が描いた絵手紙の『ゴリラ？・・・』は芸術性を感じました。



みなさん、それぞれ芸術的才能あふれる素晴らしい作品が出来ました。

## ★ 「ピームライフル入門」



日 時：10月4日（日）9時30分～11時30分

場 所：スポーツ・パル高根の郷

（9時に藤の瀬会館へ集合後、バスで移動します。）

定 員：15名（申し込み順）

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

受講料：400円

申込み：藤の瀬会館 TEL 639-0120

※9月11日（金）から申込みを受け付けします

## 中山桜橋開通



7月27日（月）、県道藤枝黒俣線中山橋の側道橋「中山桜橋」が開通しました。この橋は、長さ44.7メートル、幅3メートル、自転車と歩行者専用の橋で、名称は瀬戸谷中の生徒から募集してつけられました。

当日は来賓の方々や地域住民も大勢参加して記念式典が行われ、地元の子ども達による太鼓の演奏などで橋の完成をお祝いしました。

これまで朝晩の交通量が多いうえに、歩道がなかったため身の危険を感じることもありましたが、これから

は、歩行者や自転車も安心して通行することができま

